6 ハードディスクを分割する（スーパー・セレクト・ドライブ機能）

スーパー・セレクト・ドライブ機能を使用すれば、本製品を分割して2台または3台のドライブとして使用できます。ここでは、スーパー・セレクト・ドライブ機能の使いかたを説明します。

⚠注意
- **本製品を3等分する場合は、スーパーセレクトドライブ・ユーティリティを使用する必要はありません。本製品のスイッチを設定するだけで使用できます。【P18「本製品のスイッチを設定しよう」】**
- **本製品を分割せずに使用する場合は、スーパーセレクトドライブ・ユーティリティを使用する必要はありません。出荷時の設定（モードスイッチが0、ブートスイッチが1）のままで使用できます。**

分割するときの注意

● スーパーセレクトドライブ・ユーティリティを使用するときは、本製品の電源スイッチをONにする前にプログラムモード（モードスイッチ:7、ブートスイッチ:1）に設定してください。
他のモードに設定しているとき、本製品はスーパーセレクトドライブ・ユーティリティに認識されません。

⚠注意 **設定終了後は、必ず用途に合わせて本製品のスイッチを設定してください。本製品のスイッチがプログラムモード（モードスイッチが7、ブートスイッチが1）のままになっている場合、本製品はMOドライブと誤って認識され、正常に動作しません。**

● 本製品の中のドライブが1つでもセキュリティロック・ユーティリティでロックされている場合、本製品はスーパーセレクトドライブ・ユーティリティに認識されません。
ロックを解除してからスーパーセレクトドライブ・ユーティリティを使用してください。

● WindowsNT4.0/3.51でスーパーセレクトドライブ・ユーティリティを使用するときは、パソコンにASPIマネージャがインストールされている必要があります。事前に弊社インターネットホームページ（http://www.melcoinc.co.jp/）からASPIマネージャをダウンロードし、インストールしておいてください。
ASPIマネージャがインストールされていないと、ユーティリティは使用できません。

● Windows3.1、DOSの場合は、OSの制限により、容量が8.4GBを超すドライブは8.4GB分しか認識されません。そのため、DSC-GT40Gの全容量を使用することはできません。
使用できる容量は、最大25.2GB（8.4GB×3ドライブ）までです。
例） 本製品を10GB：10GB：10GBに分割した場合、各ドライブは8.4GBのドライブとして認識されます。

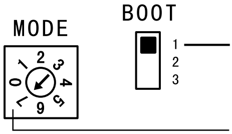
● 本製品の中のデータを保持したまま分割方法を変更することはできません。
分割方法（3分割／2分割、分割の割合）を変更するときは、事前に本製品の中のすべてのパーティションを削除する必要があります。また、分割方法の変更後は本製品の中のドライブをすべてフォーマットする必要があります。
大切なデータは、分割方法を変更する前に、他のメディア（フロッピーディスクやMOディスクなど）にバックアップしておいてください。

● Macintosh用スーパーセレクトドライブ・ユーティリティは、本製品には付属していません。【P8】

スーパーセレクトドライブ・ユーティリティの使いかた

WindowsMe/98/95/2000/NT4.0/NT3.51

1 **本製品のモードスイッチとブートスイッチをプログラムモードに切り替えます。**

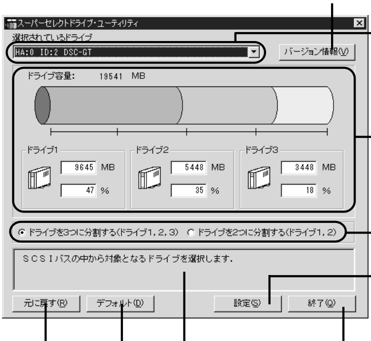


2 **周辺機器（本製品を含む）→パソコンの順に電源スイッチをONにします。**

3 **付属のHDDユーティリティCD FOR Windowsを、CD-ROMドライブにセットします。**

4 **[スタート] − [ファイル名を指定して実行(R)] を選択します。[名前(O)]にE:\GTUTIL\SUPERSEL\WIN\SSELWIN.EXEと入力し、[OK] ボタンをクリックします。**
下線部には、CD-ROMドライブのドライブ名を入力します。

5



① 分割するドライブ（DSC-GT）を選択します。
② ドライブをいくつに分割するか選択します。
③ ドライブの境界線をドラッグして、任意の容量に設定します。
※各ドライブごとに容量（1MB単位）や割合（1%単位）で指定することも可能です。
④ 設定が終わったら［設定(S)］ボタンをクリックします。変更した内容が本製品に反映されます。
⑤ ［終了(Q)］ ボタンをクリックしてスーパーセレクトドライブ・ユーティリティを終了します。

*1 スーパーセレクトドライブ・ユーティリティのバージョン情報が表示されます。
*2 操作の説明が表示されます。
*3 最後に設定した内容に戻ります。
*4 出荷時の設定に戻します。

6 **[スタート] − [Windowsの終了(U)] を選択します。[コンピュータの電源を切れる状態にする(S)] を選択し、[はい(Y)] ボタンをクリックします。**

6
ハードディスクを分割する（スーパー・セレクト・ドライブ機能）

次のページへ続く

7 パソコン→周辺機器（本製品を含む）の順に電源スイッチをOFFにします。

以上でスーパーセレクトドライブ・ユーティリティの設定は完了です。

次へ 用途に合わせて、本製品のモードスイッチとブートスイッチを切り替えます。【P69「スイッチの設定方法」】

⚠注意 **本製品のスイッチは、用途に合わせて必ず切り替えてください。本製品のスイッチがプログラムモード（モードスイッチが7、ブートスイッチが1）のままになっていると、本製品はMOドライブと誤って認識されます。**

Windows3.1、DOS

1 本製品のモードスイッチとブートスイッチを設定し、プログラムモードにします。【P67】

2 周辺機器（本製品を含む）→パソコンの順に電源スイッチをONにします。

Windows3.1の場合は、［MS-DOSプロンプト］を実行してください。

3 付属のHDDユーティリティCD FOR Windowsを、CD-ROMドライブにセットします。

4 E:\GTUTIL\SUPERSEL\DOS\SSELDOS.EXEと入力し、［OK］ボタンをクリックします。

下線部には、CD-ROMドライブのドライブ名を入力します。

5 < ↑ >< ↓ >キーで項目を選択します。



① <Enter>キーを押して分割するドライブを選択し、もう一度<Enter>キーを押します。

② < ← >< → >キーで本製品をいくつに分割するか選択します。

③ 各ドライブごとに容量（1MB単位）または割合（1%単位）を入力します。

操作の説明が表示されます。

<R>キーを押すと、最後に設定した内容に戻ります。

<D>キーを押すと、出荷時の設定に戻します。

6 設定が終わったら<S>キーを押します。

変更した内容が本製品に反映されます。

7 <Esc>キーを押してスーパーセレクトドライブ・ユーティリティを終了します。

次のページへ続く

8 **パソコン→周辺機器（本製品を含む）の順に電源スイッチをOFFにします。**

以上でスーパーセレクトドライブ・ユーティリティの設定は完了です。

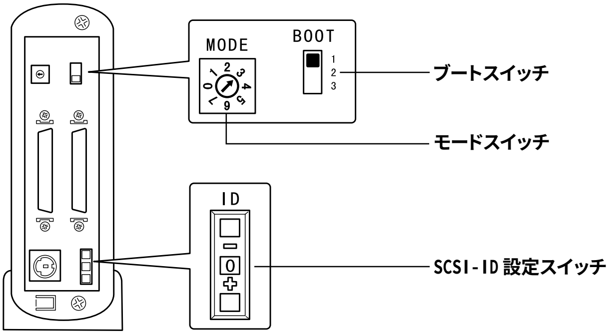
次へ 用途に合わせて、本製品のモードスイッチとブートスイッチを切り替えます。【P69「スイッチの設定方法」】

⚠注意 **本製品のスイッチは、用途に合わせて必ず切り替えてください。本製品のスイッチがプログラムモード（モードスイッチが7、ブートスイッチが1）のままになっていると、本製品はMOドライブと誤って認識されます。**

スイッチの設定方法

スイッチの説明

本製品背面のスイッチの設定方法を説明します。 用途に合わせて正しく設定してください。



● **モードスイッチ**
おもに、本製品の分割モード（分割あり／分割なし）を設定します。
付属のモードスイッチ切替ドライバを使ってスイッチを切り替えてください。

スイッチ設定	動作モード	機能
0	ノーマルモード（出荷時設定）	本製品全体が1つのドライブとして動作します。スーパーセレクトドライブ・ユーティリティによる分割設定は反映されません。
1 2 3	分割モード 分割モード 分割モード	分割したドライブのうち、1つのドライブが認識されます。 分割したドライブのうち、2つのドライブが認識されます。 分割したドライブのうち、3つのドライブが認識されます。
4〜6	使用しません	
7	プログラムモード	分割設定や、ファームウェアのアップデート時に選択します。

⚠注意 **本製品を2分割した場合は、モードスイッチを3に設定しないでください。 3に設定すると本製品が認識されません。**

● **ブートスイッチ**
分割されたドライブのうち、どのドライブを認識させるか、どういう順番で認識させるかを設定します。
※ 出荷時設定は1です。

次のページへ続く

● SCSI-ID 設定スイッチ

本製品のSCSI-IDを設定します。本製品を分割したときは、各ドライブに1つずつSCSI-IDが割り当てられます。SCSI-ID設定スイッチの設定と各ドライブに割り当てられるSCSI-IDの関係は、「SCSI-IDの設定」【P73】を参照して確認してください。

※ 出荷時設定は0です。

本製品の使用目的に応じて、モードスイッチとブートスイッチを設定してください。

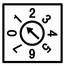
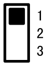
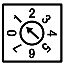
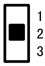
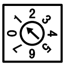
- **本製品を3つのドライブとして使用する場合 ....【P70】**
- **本製品を2つのドライブとして使用する場合 ....【P72】**

3つのドライブとして使用する場合

⚠注意 分割の割合を変更するには、事前に付属の「スーパーセレクトドライブ・ユーティリティ」を使用して設定を行う必要があります。【P67】

3つのドライブのうち、1つを認識させる場合

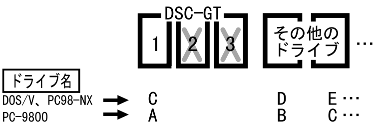
● スイッチの設定

機能	モードスイッチ	ブートスイッチ
ドライブ1だけを認識させる		
ドライブ2だけを認識させる		
ドライブ3だけを認識させる		

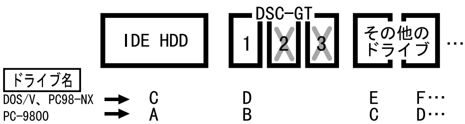
→「ドライブの構成例」を参照

●ドライブの構成例(ドライブ1だけが認識されている場合)

＜本製品を起動用にする場合＞



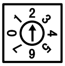
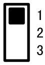
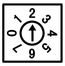
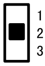
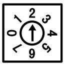
＜本製品を起動用にしない場合＞



次のページへ続く

3つのドライブのうち、2つを認識させる場合

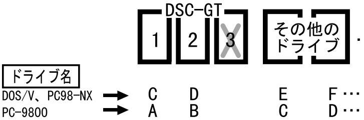
● スイッチの設定

機能	モードスイッチ	ブートスイッチ
ドライブ1→2の順に認識させる		
ドライブ2→1の順に認識させる		
ドライブ3→2の順に認識させる		

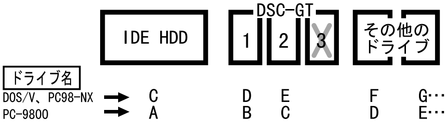
→「ドライブの構成例」を参照

●ドライブの構成例（ドライブ1→2の順に認識されている場合）

＜本製品を起動用にする場合＞

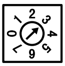
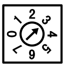
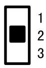
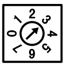


＜本製品を起動用にしない場合＞



3つのドライブすべてを認識させる場合

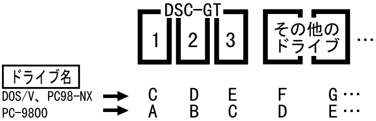
● スイッチの設定

機能	モードスイッチ	ブートスイッチ
ドライブ1→2→3の順に認識させる		
ドライブ2→1→3の順に認識させる		
ドライブ3→2→1の順に認識させる		

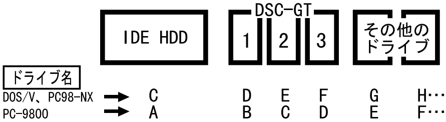
→「ドライブの構成例」を参照

●ドライブの構成例（ドライブ1→2→3の順に認識されている場合）

＜本製品を起動用にする場合＞



＜本製品を起動用にしない場合＞



6
ハードディスクを分割する（スーパー・セレクト・ドライブ機能）

次のページへ続く

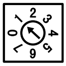
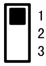
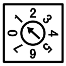
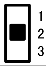
2つのドライブとして使用する場合

本製品を2つに分割し、それぞれを1台のドライブとして使用できます。

⚠注意 本製品を分割するには、事前に付属の「スーパーセレクトドライブ・ユーティリティ」を使用して設定を行う必要があります。【P67】

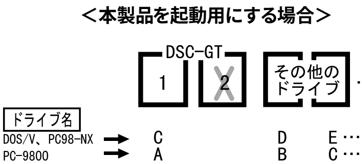
2つのドライブのうち、1つを認識させる場合

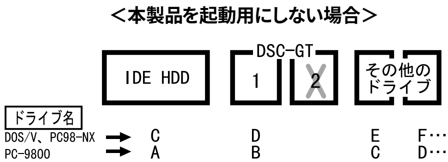
● スイッチの設定

機能	モードスイッチ	ブートスイッチ
ドライブ1だけを認識させる		
ドライブ2だけを認識させる		

→「ドライブの構成例」を参照

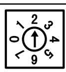
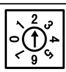
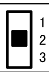
●ドライブの構成例（ドライブ1だけが認識されている場合）





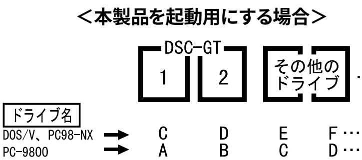
2つのドライブすべてを認識させる場合

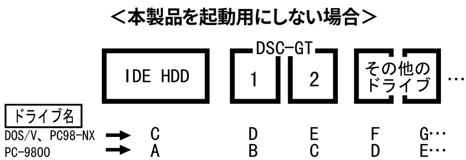
● スイッチの設定

機能	モードスイッチ	ブートスイッチ
ドライブ1→2の順に認識させる		
ドライブ2→1の順に認識させる		

→「ドライブの構成例」を参照

●ドライブの構成例（ドライブ1→2の順に認識されている場合）





SCSI-IDの設定

メモ　本製品を複数のドライブに分割して使用する場合、SCSI-ID設定スイッチで設定した値から連続するSCSI-IDが、分割した各ドライブに割り当てられます。次の表を参照して確認してください。

			SCSI-ID設定スイッチで指定したSCSI-ID							
モードスイッチ	ブートスイッチ	デバイス名	ID0	ID1	ID2	ID3	ID4	ID5	ID6	ID7
1	1	DSC-GT1	0	1	2	3	4	5	6	7
	2	DSC-GT2	0	1	2	3	4	5	6	7
	3	DSC-GT3	0	1	2	3	4	5	6	7
2	1	DSC-GT1	0	1	2	3	4	5	6	7
		DSC-GT2	1	2	3	4	5	6	7	0
	2	DSC-GT2	0	1	2	3	4	5	6	7
		DSC-GT1	1	2	3	4	5	6	7	0
	3	DSC-GT3	0	1	2	3	4	5	6	7
		DSC-GT2	1	2	3	4	5	6	7	0
3	1	DSC-GT1	0	1	2	3	4	5	6	7
		DSC-GT2	1	2	3	4	5	6	7	0
		DSC-GT3	2	3	4	5	6	7	0	1
	2	DSC-GT2	0	1	2	3	4	5	6	7
		DSC-GT1	1	2	3	4	5	6	7	0
		DSC-GT3	2	3	4	5	6	7	0	1
	3	DSC-GT3	0	1	2	3	4	5	6	7
		DSC-GT2	1	2	3	4	5	6	7	0
		DSC-GT1	2	3	4	5	6	7	0	1

部分はSCSIインターフェースとSCSI-IDが重複してしまうため、設定しないでください。